

しまねの森林



SHIMANE no MORI

No.62

令和5年7月
通巻302号



▲飯南キャンパス正面玄関前にて撮影（前列2年生・後列1年生）

農林大学校特集号

「農林大学校林業科を紹介します！」… P6～9

森林のトピックス

- 1 我が社の魅力向上！ ～山興緑化有限会社～**
島根県林業課経営企画係
..... P2・3
- 2 【予告】しまねの森で働こう！
第2回林業体験ツアー（西部地区）を実施します！**
島根県林業課森林組合・担い手育成係
..... P4
- 3 森林の研究**
県産スギ大径丸太から製材した心去り平角の曲げ強さについて
島根県林業課木材振興室
..... P5

インフォメーション

- 県民の森へ行こう**
(8～11月のイベント情報)
..... P10
- 2023「しまねの森林」
フォトコンテスト作品募集**
..... P11
- 現地フラッシュ**
..... P12

我が社の魅力向上 ～山興緑化有限会社～

林業事業体の魅力をより一層向上させるため、「労働条件・就労環境の改善」「新規就業者確保の促進」「事業拡大や収益性の向上」などに積極的に取り組む意欲ある林業事業体を県が魅力向上プログラムへ登録し、官民一体となって取組を推進しています。今回は、「土から生まれたものは、土に返そう。」を理念に伐採だけでなく木材チップの生産やバーク（枝葉）の堆肥化に取り組む山興緑化有限会社をご紹介します！

会社紹介



代表取締役 河村健司さん

●山興緑化とは

森林の伐採と販売、木質チップやバーク堆肥の生産など幅広く事業展開している会社です。

社員は代表取締役を含め43名です。社員の平均年齢は42歳で若い方も多くなっています。

●山興緑化の特長

伐採から木材の利用、その他の業務まで幅広く行うことが山興緑化の強みです。今後も新しいことに挑戦して、他にはないような会社を目指します。

伐採現場には高性能林業機械も導入して、働きやすい職場を目指しています。

伐採現場の職員にインタビュー

常松克行さん(24)♡

○林業に就業したきっかけ

高校生の頃にテレビで林業の特集を見て興味を持ちました。重機を操作してみたいという思いもあり、農林大学校へ進学しました。

○仕事内容

主に重機を使っての伐採と造材をしています。山興緑化は業務の幅が広く、様々な経験を積むことができます。

○農林大学校について

農林大学校で学んだ知識と技術が、仕事を進めるうえでの基盤になっています。



常松克行さん

行長風雅さん

伊竹宏人さん

行長風雅さん(26)

○山興緑化へ就職したきっかけ

企業説明会での話に興味をもったことと会社のある美郷町が移住者に手厚い支援をしていたことが決め手になりました。

○農林大学校について

給付金などの制度があり、お金の心配をせずに学ぶことができました。仕事に必要な資格や免許が取得できたので進学してよかったと思います。

伊竹宏人さん(41)

○若手職員に期待すること

入社したばかりの頃と比べると成長してきました。まだ指示を待つってしまうこともあるので、自分が今、何をすべきか考えて行動できる、意見が言える人材になってほしいと思います。

事業紹介

伐採

地域材の活用を中心に素材生産に取り組んでいます。伐採木は用途にあわせて選別・出荷します。

枝葉や根株も自社で利用することで、無駄なく伐採木を活用します。



【伐採】



【用途別に仕分け】



【市場にも出荷】

枝葉や根株などは破碎して堆肥や緑化基盤材として利用

木質 バイオマスリサイクル

自社で伐採した木や買い取った木をチップパーで破碎して木質チップを生産しています。木質チップは樹種によってバイオマス燃料用チップと製紙用チップに分けて製造します。バイオマス発電などに使用される燃料用チップは乾燥させることで水分量を減らして、燃焼しやすくしています。



【原料になる木】



【チップパーによって破碎】



【木質チップ】

このほかに産業廃棄物処理などにも取り組んでいます！

山興緑化有限会社のこれから

●今後の展開

今後のさらなる事業拡大にあわせて、職員の増加、設備強化を行っていきます！

山林の伐採班も増やしていく予定ですのでともに働いてくれる方をお持ちしています！



<https://sanko-ryokka.com/>

山興緑化有限会社の詳細についてはこちらをご覧ください！

取材班

代表取締役の「人と同じことをするのが嫌い」という言葉が印象的でした。現場の職員さんは和気あいあいとした雰囲気、農林大学校の後輩の入社を期待する声も聞かれました。山興緑化有限会社の今後の活躍に期待です！

pokka Sapporo

手軽にはじめる
脱プラスチックのご提案

紙でできた「カートカン」が、
エコな飲料容器として注目されています。

SUSTAINABLE GOALS
12 再生可能エネルギー
14 海洋汚染と資源の持続可能な消費

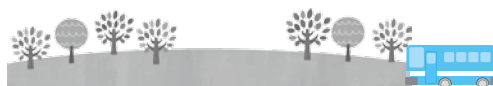
持続可能な社会の実現に向け、「脱プラスチック」の取り組みが求められています。

紙製飲料容器「カートカン」は地球温暖化防止に貢献できる容器です。

※1 「間伐材マーク」は間伐材を利用した製品であることを表示し、間伐や間伐材利用の重要性などを広くアピールします。
※2 カートカンは、売り上げの一部を「緑の募金」に寄付しています。このお金は森林整備を行うボランティア団体などの活動資金として活用されます。

緑茶
レモネード
LEMONADE

ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社
<http://www.pokkasapporo-fb.jp/>



【予告】しまねの森で働こう！ 第2回林業体験ツアー（西部地区）を実施します！

島根県では、「木を伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業を推進しており、その担い手である林業事業者の確保に向けた取組みを強化しています。

林業に興味がある方、林業への就業を考えている方は、ぜひこのツアーにご参加ください。



実施日 **令和5年 10月26日(木)～27日(金)** **1泊2日**

参加費

5,000円

(夕食・飲食代は自己負担)
○交通費助成あり(1名あたり上限2万円)

募集人員

10名(先着順)



対象年齢

高校生～55歳

参加条件

○林業に興味のある方、
林業への就業を検討している方
○県内参加者も宿泊となります

募集締切

10月5日(木)
(定員になり次第受付終了)

【ツアー行程予定表(案)】

日時	行程内容
10/26 (木)	10:20 受付 (浜田 いわみーる)
	10:30 島根県・林業事業者からの情報提供 農林大学校林業科からの説明
	12:00 昼食 (各自対応 ゆうひパーク浜田)
	13:30 チェーンソー操作体験 (石央森林組合)
	17:00 宿泊先着 (益田市内)
10/27 (金)	7:55 宿泊先発
	9:00 伐出作業見学 (益田市内) 高性能林業機械操作体験 現場職員との意見交換会
	12:00 昼食 (益田市民学習センター研修室)
	13:00 林業事業者からの情報提供 UI ターン者との意見交換
	15:30 解散 (ゆうひパーク浜田)

バスツアーへのお申し込み・お問い合わせについてはこちら

公益社団法人 島根県林業公社 (島根県林業労働力確保支援センター)

〒690-0876 島根県松江市黒田町432-1 TEL:0852-32-0253 / FAX:0852-21-4375
mail: shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp

森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
5. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター (公益社団法人 島根県林業公社)

松江市黒田町432番地1 (島根県土地改良会館3F)
TEL:0852-32-0253 FAX:0852-21-4375 E-mail:shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp
URL:https://woodjob-shimane.info/





県産スギ大径丸太から製材した心去り平角の曲げ強さについて

中山間地域研究センター 農林技術部 木材利用科

【はじめに】

島根県内の人工林から生産されるスギ丸太は、これまでは小・中径のものばかりでしたが、最近では直径30cmを超える大径のものが増えてきています。しかし、大径丸太において歩留まりの良い木取りとされる丸太の心を含まない心去り製材品（正角や平角）は、丸太の心を含む心持ち製材品に比べて強度が低いと工務店や設計士等からの懸念が根強く、広く普及していません。このため、大径丸太は需要が少なく、低い市場価格で取引されています。そこで、当センターでは大径丸太が高値で取引される製材品用丸太として利用されることを目指して、様々な研究を行っています。ここでは、スギ大径丸太から製材した心去り平角の曲げ強さについての研究を紹介します。

【研究内容と経過】

県産スギ大径丸太を県内4流域（斐伊川流域、江の川下流流域、高津川流域、隠岐流域）より約30本ずつ収集し、丸太1本から心去り平角2本を製材し（写真1）、天然乾燥及び人工乾燥を行いました。乾燥した心去り平角は寸法を調整し、実大強度試験機により曲げ強さを測定していきます（写真2）。



写真1 心去り平角の製材

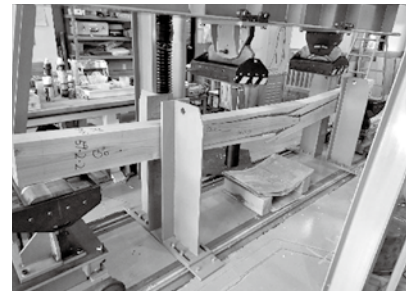


写真2 心去り平角の曲げ試験

【今後の展望】

島根県では、県産スギ心持ち平角の曲げ強さを基礎とし、『島根県産スギ横架材スパン表』という、住宅等の建築におけるスギ心持ち平角の断面寸法を決定する早見表を発行しています。

今後、当研究のデータを基にスギ心去り平角についてのスパン表を新たに作成し、心去り平角を住宅等の建築へ利用するためのツールとして提供する予定です。

森林の明るい未来に貢献する



しまね企業参加の森づくり事業



●島根県森林技術ボランティアサポート制度 第1号登録団体

島根県森林土木技術協会

島根県森林土木技術協会

発着

〒699-0403 島根県松江市宍道町西来待2570-1 (株)日本海技術コンサルタンツ内
TEL (0852) 66-3680 FAX (0852) 66-3342

農林大学校林業科を紹介します!

島根県立農林大学校 林業科

県では「木を伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の確立を目指しています。近年、森林資源が利用期を迎え、原木生産量が増加している一方、現場では担い手が不足しており、人材の育成が急務となっています。

農林大学校林業科では将来の林業を担う優れた技術者を養成するため、林業に必要な資格の取得に取り組むとともに、植林から伐採・利用までの実践を積み、林業の基本となる知識や技術を習得していきます。



2年課程

林業機械等を使用した木材の伐採・搬出、労働安全に関する資格などを実習主体のカリキュラムによって習得します。令和2年度から1学年あたり10名だった定員を20名に拡大しました。

【教育科目】

林業入門、測樹、測量、伐木技術、森林路網のほか林業経理、森林GISなど34科目

1年課程 (早期養成コース)

森林・林業に関する基本的な知識や技術を習得するとともに、労働安全に関する各種の資格取得、実践を想定した実習や林業事業者でのインターンシップ等により、林業現場において即戦力となる人材を短期間で養成します。令和2年10月に新設したコースです。

【教育科目】

林業入門、測樹、測量、伐木技術、森林路網など16科目



近年導入した最新機械

2年課程の定員増と早期養成コースの新設により学生数が増加したことから、効果的な実習を効率よく実施するため、近年最新機械を新規・追加導入しました。

フォワーダ



スイングヤーダ



伐倒練習機



ハーベスタ
シミュレーター(VR)



豊かな森を活かし地域に貢献する

島根県素材流通協同組合

〒699-2837 江津市松川町上河戸390-22 TEL:0855-55-0840 FAX:0855-55-0841
E-mail:shimanesoryuukyoku@aioros.ocn.ne.jp



農林大学校林業科での 実習の様子をご紹介します！

林業科では森林の管理や利活用など実習に重きを置いたカリキュラムにより、技術の習得に励んでいます。その中の一部を紹介します。

伐採・造材・集材・運材



立木チェーンソー伐採



VRでの伐採・造材



ハーベスタ造材



スイングヤードでの
簡易架線集材



架線集材



フォワーダ運材



農大祭



スキー・スノボ

育苗・植栽・保育



育苗 (苗畑づくり)



植栽



刈払機を使った下刈り



枝打ち

測量・測樹・作業道開設



ドローンを使った航空測量



デジタルコンパス測量



地上レーザー計測



バックホーによる
作業道開設

日々の授業・実習等の様子はFacebookで紹介しています。ぜひご覧ください！
<https://www.facebook.com/shimane.norindaigakko>



・農林大学校林業科の紹介動画
「かまいたちの林でバトル!!」ほか
<https://www.shimane-forestry.jp/>



農林大学校林業科 在校生&卒業生からのメッセージ

1年生



農林大学校では、毎日授業や実習を通じて多くの体験をし、知識や技術を身に付けることができます。農林大学校の2年間で学んだことや身に付けたことを活かして、現場で活躍できる林業従事者になりたいと思います。

地元が田舎で、昔から山に興味がありました。入学理由として、一番大きいのは、給付金があるということです。まずは応用より基礎的な技術を身に付けたいです。身の安全を第一に生活して、地元の林業の柱になります。

私が農林大学校を選んだのは、林業を学ぶための充実した設備があるからです。実際に体験しながら学ぶことができ、その傍ら、必要な資格も取ることができます。林業を学ぶには最適です。

林業に興味を持ったきっかけは高校の授業で林業体験をして林業の楽しさや奥深さ、やりがい、抱えている問題など様々なことを学んだことです。次世代へ受け継いでいけるように林業の良さを伝えていけるようにしたいです。

私は小さいころから自然が好きで、そんな自然を手入れする力を身に付けるために林業を学び始めました。将来は自然保護を目的として林業に携わり、そのほかにも自分が好きなものを守っていくために色々な挑戦を続けていきます。

林業科では実習を通じてコミュニケーションやチームワークを育むことができ、資格もたくさん取得することができるので、将来の役に立ちます。ぜひ農大に入学して一緒に学びましょう。

2年生



早期養成コース

森林や木材に興味があって林業を志しました。数十年後に結果が出る仕事です。山の現場はきつい時もありますが、それを越える爽快感と充実感があります。まだ今ははるかかなたの夢ですが、知識技術を身に付け将来は山を自分で育てたいと思っています。



Question

私は在学中に自分で考えて行動していきたいと思っています。1年後には就職するので、今何をしなければいけないのか、何をすべきなのか実習の中で意識しながら生活をしていきたいです。

- ①林業に興味を持ったきっかけは何ですか？
- ②県立農林大学校での一番の学びは何ですか？
- ③どのような仕事をしていますか？
また、今後はどのような仕事をしたいですか？
- ④職場環境はどのようなですか？

卒業後、様々な森林作業現場で活躍する3名の方を紹介します。



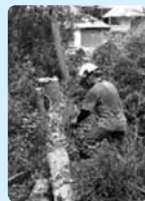
濱田 宙大 (20才)
林業経験：2ヶ月
勤務先：ササチップ工業(株)

- ①幼いころから自然と触れ合うことが好きで、自然に関わることができる職業を探したところ林業という職種を知りました。
- ②現場で即役立つ多くの資格、技術、知識を学べます。また、林業という仕事に特化して学べるので、就職しても多様な面で助かっています。
- ③伐倒、造材、搬出を主に行っています。それぞれが異なる知識や技術を要するため、少しでも早く習得し、いわゆる職人という様な仕事をしたいです。
- ④まだ就職して間もないですが、先輩たちに優しく教えてもらいながら働いているので、毎日がとても充実しています。(農大OBのF先輩に感謝!)



工藤 涼太 (25才)
林業経験：2ヶ月
勤務先：(株)美都森林

- ①祖父がよく草刈りなどで手入れしていた山がありましたが、祖父が体調を崩してからは作業が出来なくなり、自分に何か出来る出来ないか考えた時に林業という職業が思い浮かび、自分自身自然が好きで自然の中で働きたいという気持ちもあったので、思いきって林業の道に進むことを決めました。
- ②一番というのは難しいですが、やはり重機やチェーンソーの扱いを学べたことはとても良かったと思います。
- ③今は間伐班に所属し色々な現場に行き、チェーンソーや刈払機を使う作業をしています。造林班が忙しい時などは造林の仕事もしています。
- ④働きやすい職場だと感じています。先輩方もとても優しい人達ばかりで楽しく仕事が出来ていると思います。



飯塚 翔梧 (20才)
林業経験：2ヶ月
勤務先：大田市森林組合

- ①高校は商業を学んでいたのですが、林業を学ぶ機会はありませんでしたが、農林大学校での様々な実習を通して徐々に興味を持ちました。
- ②一緒に実習(現場作業)を行う同級生とのチームワークを高める事です。お互いが意見を出し合いより円滑に進めるためには、チームワーク・協調性が高いかが重要です。それぞれの意見を尊重し、高め合って欲しいなと思います。
- ③森林整備課森林育成係の技術員として、下刈や苗の植え付けなど主に育成に係る仕事をしています。今は、目の前にある任された作業を、先輩たちのように当たり前こなせるようになることがまずは一番だと思っています。
- ④入組したばかりの私に温かい言葉をかけて頂いたり、分からない事を丁寧に教えて下さる先輩が多く、毎日働きやすい環境で仕事が出来ています。そういった事が日々のモチベーションアップにもなっています!



いざ来たれ！ 森林・林業の未来を切り拓く挑戦者たち

令和6年度 島根県立農林大学校林業科学生募集

◆募集人員及び修業年限等

修業年限	募集人員
2年	20人



農林大学校
入試情報

詳しくは農林大学校
ホームページから
学生募集要項・学校要覧等
をご覧ください

◆入学試験の区分等

試験区分	願書受付	試験日	合格発表
学校長推薦入試 (出身指定学校長推薦 出身学校長推薦A・B)	R5年9月27日(水)~10月11日(水)	11月1日(水) (出身学校長推薦A・Bのみ)	11月22日(水)
一般入試	前期 R6年1月5日(金)~1月25日(木)	2月13日(火)	2月26日(月)
	後期 R6年2月27日(火)~3月5日(火)	3月19日(火)	3月25日(月)
地域推薦入試 ※	第1回:R5年9月27日(水)~10月11日(水) 第2回:R6年1月5日(金)~1月25日(木) 第3回:R6年2月27日(水)~3月5日(火)	第1回 11月1日(水) 第2回 2月13日(火) 第3回 3月19日(火)	第1回 11月22日(水) 第2回 2月26日(月) 第3回 3月25日(月)
試験場所	島根県立農林大学校 大田本校 (大田市波根町970-1)		

※印：農業再生協議会・林業認定事業体・流域林業活性化センターの推薦

◆主な修学等経費

入学検定料	入 学 料	授 業 料	教材費・資格取得費用等	寮費 (家賃)
2,200円	5,650円	9,900円/月	45万円程度/2年	9,000円/月

学生支援

学生が安心して講義や実習を受けるために給付金や無利子の貸付金が利用できます。

◎緑の青年就業準備給付金

給付額：年間最大142万円

給付要件

- ①林業への就業予定年齢が45歳未満で、卒業後に林業へ就業する
 - ②農林大学校の学生
 - ③常用雇用の雇用契約を締結していない
 - ④原則として生活費の確保を目的とした他の給付金を受けていない
- *卒業後、林業に1年以内に就業しなかった場合等、返還が必要です

◎林業就業促進資金(無利子の貸付金)

貸付限度額

600,000円/年 (50,000円/月)

貸付内容

授業料・寮費・資格取得経費等の、農林大学校で修学するために必要な経費に対して支給

*県内の認定事業体で5年以上継続して就業すれば、償還が免除されます

オープンキャンパス

日時：令和5年7月25日(火)・29日(土)・8月1日(火)
10:00~14:00

場所：島根県立農林大学校 飯南キャンパス



オープンキャンパス・学生募集の詳細につきましては、島根県立農林大学校教育スタッフ [教務担当] までお問い合わせください (電話 0854-85-7012)

循環型林業の実現のため、人材養成の重要性がより高まっています。島根県立農林大学校林業科への入学や研修生の派遣についてぜひご検討ください。

県民の森へ行こう!

県民の森では登山、木工教室等各種イベントを開催しています。
自然や森とのふれあいの楽しさ、木の温もりを感じてください。



8月20日(日)

◆丸太で椅子作り

【集合】県民の森木工室 10:00

10月14日(土)

◆秋の等検境縦走

【集合】雲南市吉田総合センター駐車場 8:30

10月21日(土)

◆秋の大万木山登山

【集合】道の駅頓原向かいの駐車場 8:30

10月28日(土)

◆紅葉の指谷山ブナ林縦走

【集合】県民の森木工室 8:30

11月11日(土)

◆大パノラマ 紅葉の琴引山縦走

【集合】中山間地域研究センター駐車場 8:30

11月23日(祝木)

◆紅葉の森の散策と、竹だらけのアウトドア体験

【集合】県民の森木工室 10:00

申し込み先

島根県立ふるさと森林公園
学習展示館

TEL 0852-66-3586

(各開催日の1ヶ月前より受付)

※新型コロナウイルス感染症の状況により、変更が生じる場合があります。



延命水を使用した

仁多郡奥出雲町特産「きのこの女王」

奥出雲舞茸

株式会社 舞茸奥出雲 島根県仁多郡奥出雲町八川1889-2
TEL 0854-52-0017 FAX 52-3370



育林、林産、森林土木、造園等の施工管理
緑を育て水をはぐくむ

大和森林株式会社

代表取締役 井上 政吾

本社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎(0852)21-6222

営業所 鳥取、松江、益田、津山、三次

除草はおまかせ下さい!

竹類に効果抜群です!

○ **テンレート**
非農耕地用除草剤

日本カーリット株式会社

九州営業所
福岡市博多区博多駅前1-4-4
☎(092)473-6521
FAX (092)451-8195

クス株処理剤

○ **クスコ** 液剤

1株一ワンブッシュ 経済的

野津善助商店

本社 島根県松江市東出雲町錦浜 583-10
☎(0852)53-0670(代)
FAX (0852)53-0674
E-mail: notsu@tx.miracle.ne.jp

しまねの森が支えるエネルギー。



松江バイオマス発電株式会社

〒690-0832 島根県松江市大井町899番地7号 TEL 0852-39-0391 FAX 0852-39-0392

緑化メンテナンス・野生動物害防除のパイオニアとして活躍しています。

正和商事株式会社

北九州市小倉北区上富野 1-4-1-2 B1
TEL: 093-511-0115 FAX: 093-511-0116



フレノック粒剤 / サイトロンフレノック微粒剤



シカ防除ネット / バタサクフェンス / 箱わな

2023

『しまねの森林』 フォトコンテスト募集要項

締切間近!!

■募集テーマ 「しまねの森林と木材」

島根県の「伐って・使って・植えて・育てる」循環型林業を象徴する風景、県民参加による森づくり、森と人とのふれあい、県産木材を使った建築物や木材製品、木材と人とのふれあいなど、あなたが見つけた「しまねの森林」や「木材の魅力」を写真に撮ってご応募ください。

■応募作品

1人5点までご応募いただけます。ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限ります。

(組写真不可、デジタル写真可、合成等のデータ処理は不可)

■写真サイズ

2Lサイズ～A3サイズとします。(台紙貼り付け不可)

■応募方法

必要事項を記入した応募用紙を作品の裏側にセロハンテープでとめてご応募下さい。

■応募締切

令和5年7月31日(月) 当日消印有効

■応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
島根県林業課林政企画グループ
TEL 0852-22-5170

■表彰

最優秀賞 1点 (賞状・賞金3万円)
優秀賞 2点 (賞状・賞金1万円)
審査委員特別賞 1点 (賞状・図書カード5千円)
入選 4点 (賞状・図書カード5千円)
※一応募者につき受賞は一点とします。

■審査・発表

主催者が委嘱する審査委員会において選考、決定します。入賞作品は林業課HP及び森林・林業総合情報誌「しまねの森林」No63 (令和5年12月発行予定)の誌面に掲載のうえ発表します。また、入賞者には直接通知します。

■応募上の注意

- ◆人物を被写体とする場合、応募に際しては必ず本人の承諾を得て下さい。
- ◆応募作品の著作権(著作権法第27条及び28条を含む)は主催者に帰属します。また、入賞作品及び別途提供を依頼する作品については使用した画像データ(CD-Rなどのメディア)を提出して頂きます。
- ◆応募作品は原則として返却しませんが、返信用封筒(切手貼付、宛名明記)同封の返却希望者には、審査終了後返却します。(入賞作品は返却しません)
- ◆入賞作品及び本委員会が別途提供を依頼した作品は各種広報に使用します。
- ◆入賞者の氏名を公表しますが、それ以外の応募用紙に記載された個人情報、当コンテストにのみ使用し、その他の目的には一切使用しません。
- ◆撮影場所の住所や山の名前が不明で記入が困難な場合、島根県内であるとわかる情報を記入してください。
(例)〇〇神社参道、〇〇滝、(県内イベント名)開催中撮影、建築物の名前など。)
- ◆県外で撮影した写真と判明した場合、入賞を取り消します。

■主催 「しまねの森林」発行委員会

☆こちらの募集要項は、島根県農林水産部林業課HPから印刷できます☆

2023しまねの森林フォトコンテスト | 検索

2023「しまねの森林」フォトコンテスト 応募用紙

フリガナ				フリガナ			
作品 タイトル				氏名			
電話番号	年齢	才		撮影場所			
住所	〒			撮影日	年	月	日
				返却希望	有	無	

※返却希望の場合は返信用封筒(切手、宛名明記)必須

農林中央金庫 中国営業部

岡山市北区磨屋町9番地18の101号 TEL(086)222-0724

森林を守ろう！ 山陰ネットワーク会議

山陰両県のボランティア団体やNPO法人が
森林保全の輪を広げる活動を行っています



Since 2006

事務局：山陰合同銀行地域振興部内 TEL：0852-55-1820
ホームページアドレス <https://www.gogin.co.jp/about/csr/forest/mori-sanin/>

緑をはぐくみ 水をつくる 島根県水源林造林協議会

〒690-0886 松江市母衣町55番地
電話 (0852) 24-1092
FAX (0852) 31-8606
e-mail:kenshin-honkai@m1.izumo.ne.jp

緑の募金
島根連呼第658号
森林に
「あなたの思い」
届けます！
(公社)島根県緑化推進委員会
〒690-0886 松江市母衣町55 島根県林業会館内
TEL (0852) 21-8049 FAX (0852) 21-8231

賛助会員を 募集しています

年会費

(団体) 1口…10,000円から
(個人) 1口… 2,000円から

緑の募金や賛助会費は、県内小中学校での緑の少年団活動や地域の緑化活動などに役立てられます。

木質バイオマス発電事業で 『地域経済の活性化』と『地球にやさしい環境』を創ります

合同会社しまね森林発電

〒699-2837 島根県江津市松川町上河戸390-22
TEL：0855-55-3420 <http://simane-fg.co.jp>



島根県建築士会

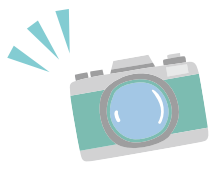
しまね木造塾

県産材の利活用おうえん隊
コアスタッフ一同

建築設計事務所 鮎屋工房 (安来市)
蔵本総建コンサルタント (松江市)
コクーン設計舎 (松江市)
田中まさこ建築設計室 (松江市)

ナガセキ建築設計事務所 (松江市)
宇田川孝浩建築設計事務所 (興出雲町)
村上建築設計事務所 (雲南市)
宇佐美建築設計室 (出雲市)

(有)渡邊建築工房 (大田市)
中村建築設計事務所 (邑南町)
福岡優子建築設計事務所 (美郷町)
一級建築士 福田 勝 (益田市)



広域 「林業公社収穫事業の企画提案」研修を実施

と き：令和5年4月17日(月)～18日(火)
ところ：大田市内



県庁林業課

松江 苗畑巡回指導を実施しました！

と き：令和5年6月23日(金)
ところ：松江市東出雲町



東部農林水産振興センター
https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/toubu_norin/ringyo/blog_cms/

雲南 ニホンジカ被害対策の現地研修を実施しました！

と き：令和5年5月24日(水)
ところ：出雲市西林木町、大社町遙峯



東部農林水産振興センター雲南事務所
<https://blog.goo.ne.jp/f-kisuki>

出雲 しまね循環型林業入門による林業学習&農林大林業科PR

と き：令和5年5月22日(月)
ところ：出雲西高校



東部農林水産振興センター出雲事務所
<https://blog.goo.ne.jp/f-izumo>

県央 特定外来生物講習会を開催しました！

と き：令和5年4月4日(火)
ところ：邑南町山田 出羽公民館



西部農林水産振興センター県央事務所
https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/seibu_norin/trend/topix.html

鳥田 いわみ中央乾椎茸品評会が開催されました！

と き：令和5年5月23日(火)～24日(水)
ところ：JAしまね いわみ中央支店 ふれあいホール



西部農林水産振興センター

益田 早生樹コウヨウザン植栽地の現地調査を行いました！

と き：令和5年6月13日(火)
ところ：益田市美都町宇津川



西部農林水産振興センター益田事務所
https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/seibu_norin/trend/topix.html

隠岐 中山間地域研究センターと連携した木材乾燥指導

と き：令和5年4月～継続中
ところ：ウッドヒル隠岐(隠岐の島町原田)



隠岐支庁農林水産局
URL：https://blog.goo.ne.jp/f-oki_001

農林大 林業架線実習(フォーリングブロック式)を実施

と き：令和5年5月8日(月)～12日(金)
ところ：林業公社造林地(大田市山口町地内)



島根県立農林大学校
<https://www.shimane-forestry.jp/>

